

宮古箱石道路通信 No.27



発行：宮古箱石道路安全協議会
三陸沿岸道路事業促進チーム (PPP宮古箱石)
編集・監修：国土交通省三陸国道事務所

(仮称) 腹帯第2トンネルで現場見学会を開催 ～地元住民約50人がトンネル坑内作業を体感～

5月18日(水)、腹帯地区道路工事において(仮称)腹帯第2トンネル(L=577m)の現場見学会が行われました。三陸国道事務所の庄司建設監督官から「宮古箱石道路」の整備効果についての説明があり、続いて、施工者の大豊・佐田JVの平岡所長よりトンネル工事の進め方について説明がありました。その後ヘルメット、長靴、防塵マスクを装着してトンネル内に入り、実際に坑内作業を体感しました。



宮古箱石道路(茂市腹帯工区)にビューポイントを開設

宮古市を流れる閉伊川と山々からなる良好な眺めを得られる地点を選定し、整備が進められている「宮古箱石道路」の整備状況を一目で確認出来る場所です。是非お立ち寄りください。
場所：宮古市茂市第5地割 高德橋近く(近くにお食事処「あびさあべ」、トイレ、駐車場有り)



ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 PPP宮古箱石工区 事業管理班
〒027-0029 宮古市藤の川4番1号 三陸国道事務所 東庁舎103号 (TEL) 0193-77-4733

国道106号「磯鶏地区道路工事」の工事説明会を開催



平成28年5月24日(火)に西上村地区会館において「国道106号 磯鶏地区道路工事」の本格着手に先立ち、地元住民への工事説明会が開催されました。始めに三陸国道事務所の庄司建設監督官より「宮古箱石道路」の整備効果についての説明があり、引き続き施工業者の大成建設(株) 監理技術者の鹿島さんより工事概要説明があり、特に騒音、振動、濁水対策についての説明を行い、工事への理解と協力をお願いしました。



庄ちゃんの宮古街道ぶらり旅

【第11回】読めない…(泣)

宮古街道を宮古から盛岡に向かう途中に難読駅名で有名な? JR山田線の『墓目駅』(←普通は読めませんよね?)があり、その敷地内に知る人しか知らない見事な桜が咲いていたので、今月はこの『墓目駅』をぶらり。

さすが難読駅名と言うだけあって、私も赴任当初は『何で読むのだろう?』と疑問に思い、同僚の1監督官と『くれめ(暮目)なんじゃない?』などと会話をしていましたが、文字の下が『日』ではなく『虫』であることに気づき調べたところ『ひきめ』であることが判明し少しスッキリしたのでを記憶しています。

ちなみに、墓目の意味は『流鏝馬』に使用する『鏝矢』に穴を開けて音が出るようにしたものを『墓目』とか『墓目鏝』と言うそうです。

また、水田などに水を引き込んだ用水路などを『引目』、『曳目』と言い、それが訛って『墓目』となったとも言われています。



JR山田線 墓目(ひきめ)駅の知る人しか知らない見事な桜 レトロな外観の駅舎とマッチしています。



みやこハーバーラジオ 6/21, 7/5 11:30~(予定)
「復興のつら音」 出演：宮古箱石道路安全協議会

宮古箱石道路の事業進捗状況
他イベント情報など



